

JAいちかわ 自己改革取組宣言

これまでも、これからも、地域とともに
JAいちかわは『総合事業』を展開します

組合員・地域の皆様の声に応え、願いを実現していくため、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に取り組めます。
そして「総合事業だからこそ」の強みを活かし、地域にとってなくてはならない組織であり続けます。

- ※協同組合とは、組合員の一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いをかなえていく組織です。
- ※JAは、農業者（正組合員）が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や、信用事業（JAバンク）、共済事業（JA共済）、資産管理事業などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて総合的に結びつけ、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。
- ※農業者以外の方で、地域農業の発展や地域づくり、ニッポンの食を応援していただける方は、地域農業の応援団として准組合員として加入いただいております。
- ※信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実施しているからこそ、JAの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や大きな農業施設への投資が可能です。
- ※いわば、農業者と地域農業の応援団で、JAの総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取り組みを支えています。

JAいちかわは、
生命・地域・環境・和を大切にし、
協同活動を通じて地域社会に貢献します。

JAいちかわは、いのち（生命）を支える農業を大切にします。

JAいちかわは、ちいき（地域）社会を大切にします。

JAいちかわは、かんきょう（環境）を大切にします。

JAいちかわは、わ（和）を大切にします。



JAいちかわ 自己改革への取り組み

～食・農・環境をつなぐ協同の力で豊かな地域社会の実現へ～

3つの
基本
目標

農業者の
所得増大

農業生産の
拡大

地域の
活性化

JAいちかわの自己改革への取り組み

(1) 梨剪定枝活用事業

梨剪定枝を再エネルギー化する「梨剪定枝活用事業」を設置し、生産者の負担軽減及び地域と共生できる営農環境の実現に取り組みます。



(2) 担い手農家支援及び農業後継者の育成・確保

地域の担い手農家及び個別農家を継続的に調査し、多様なニーズ・課題の解決及び農業後継者支援体制の確立に向けて、総合事業の展開を通じて取り組みます。



(3) 販路拡大（輸出事業）

梨の販路拡大に向け、中東、東南アジア等へ行政庁（県）JA全農と連携し輸出の増大に取り組みます。



(4) 販路拡大（農産物PR活動）

都市地域農産物及び地域ブランドを活かしたPR活動を関係機関と連携し、農産物の消費拡大に取り組みます。



(5) 農商工連携

地元発祥の企業や和・洋菓子店と連携し、農産物を加工した商品販売を進め、農業生産の拡大に取り組みます。



(6) 地域とのふれあい活動

ふれあい活動を通じ農業及び協同組合活動への理解促進に取り組みます。

- ・感謝祭、桜まつり
- ・農業体験、食育活動
- ・親子料理教室 等



JAいちかわの営農・生活指導事業への取り組み

花粉銀行・減農薬への取り組みや、生産技術向上等の営農指導事業及び女性部・年金友の会等の活動や健康促進活動等の生活指導事業に取り組み、指導事業合計予算額は、約1億円となっています。